

# 楽踊楽座 全国行脚 記録

行脚 No.8

日時	2013年月25日
行脚先	黒田如水邸跡
住所	京都府京都市上京区如水町
行事名	

## 特徴

天正15(1587)年、秀吉は京の都に新たな住まいとなる聚楽第をつくりました。聚楽第は金をふんだんに使った豪華絢爛な建物で、周辺の武家屋敷にも金箔瓦が使われたといわれています。黒田官兵衛孝高(如水)もこの聚楽第の近くに屋敷を構えました。この周辺には「如水町」「小寺町」と官兵衛をゆかりにした地名が残っています。

## 黒田官兵衛との関わり

軍師として活躍した黒田官兵衛は、豊臣秀吉の築いた政庁である「聚楽第(じゅらくだい)」のすぐ近くに屋敷を構えたことで知られています。今は屋敷跡には石碑があるのみですが、近辺には黒田官兵衛の出家後の名前や旧姓をとった如水町や小寺町という町名が残っており、京都の人々に親しまれていた様子がうかがえます。石碑がある一条通は京都らしい細い路地に町家が点在し、陰陽師・安倍晴明ゆかりの一条戻橋や緑と水辺がバランスよく配置された堀川の遊歩道などがあり、散策にはぴったりです。

## 記録

